

2022年1月31日

各位



代表取締役社長 清水 哲朗

新たにシンガポールの海外コード等決済サービスを導入 ～Liquid Pay、Changi Payの取扱開始～

新生銀行グループの株式会社アプラス（東京本部：東京都千代田区、代表取締役社長 清水哲朗、以下「アプラス」）は、東アジア・東南アジアにおいて複数のコード等決済サービスを提供・運営するシンガポールの Liquid Group と提携し、アプラスが取り扱うインバウンド向け海外コード等決済サービスの種類を 2022 年 2 月 1 日より追加いたします。

Liquid Group は、シンガポールに本社を置くフィンテック企業であり、同社の運営する決済プラットフォームは、XNAP というブランドにて複数のコード決済のクロスボーダー化を実現しています。XNAP は 2022 年末時点で、日本を含めた 10 カ国程度の市場間でのコード決済の相互開放を計画しており、アプラスも順次サービスを開始いたします。Liquid Group は、シンガポール金融局（MAS）より MPI（Major Payment Institution）のライセンスを取得しており、PayNow^{*1} や FAST ネットワーク^{*2} への参加が認められている企業です。

取扱いを開始する海外インバウンド向けコード等決済サービスは、シンガポール Liquid Pay、Changi Pay からの開始となり、順次韓国、台湾、中国その他東南アジアの複数のコード決済が追加される予定です。

今回の決済サービスの追加により、既に取扱いを開始している Alipay+, WeChat Pay、JKOPay、UnionPay に加え、更なる東アジア・東南アジア地域で展開されている主要なコード等決済サービスをカバーすることとなり、インバウンド向けコード等決済サービスを検討する加盟店様に対して、更に幅広くコード等決済サービスのご提案を行うことが可能になります。コロナ禍前における東アジア・東南アジア地域からの訪日観光客は全体の 7 割以上を占め、アプラスが国内加盟店網を拡大することで、多くの観光客が自国での決済と同じコード等決済サービスをご利用いただくことが可能となり、インバウンド顧客に対するカスタマーエクスペリエンスの向上、また、国内加盟店に対してもインバウンド顧客に対しスムーズな決済手段を提供することが可能となります。

アプラスでは、既存の口座振替による決済やコンビニでのバーコード決済などに加え、リアル店舗向けにスマートフォンで表示される QR コードやバーコードを販売店の専用端末や POS レジで読み取ることで簡単に決済が完了するサービスの利用店舗網の拡大に取り組むことにより、政府が掲げるキャッシュレス決済の普及とお客さまの利便性の向上に努めてまいります。

*1 シンガポールの銀行間で利用できる個人間送金システムの 1 つ。相手の電話番号がわかれば送金できる。

*2 シンガポールの銀行間で利用できる送金システムの 1 つ。Fast And Secure Transfers の略称。

※「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

■ご利用可能な決済サービス

国内決済サービス	auPAY、d 払い、メルペイ、PayPay、BankPay、J-coin Pay、 QUO カード Pay、楽天ペイ、ゆうちょ Pay
海外決済サービス	Alipay+(kakaoPay、AlipayHK、Touchn'Go、Ezlink、Gcash) 、 WeChat Pay、JKOPAY、UnionPay、XNAP(Liquid Pay、Changi Pay)

以 上

プレスリリースに関するお問い合わせ先
株式会社アプラス 総合管理部（企業戦略）
Aplus_PR@mail.aplus.co.jp